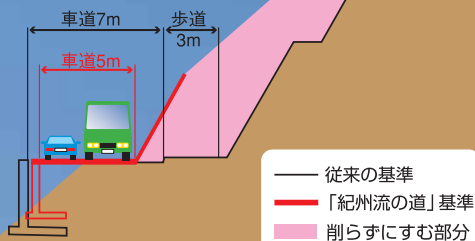


道路基準の見直し

●交通量に見合った車道・歩道の幅員基準



都市部の人々からの「地方の公共事業には無駄が多い」との批判など、今、公共事業をめぐる様々な意見が出ていますが、県では今後とも、こうした道路整備をはじめ、地域の実情に合ったやり方で必要な公共事業を積極的に進めていきますので、県民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

紀州流の道路整備。ここである「紀州流」とは、簡単に言うと「県内の各地域が本当に必要としている規模の道路をより早く、より安く整備する方法」ということです。

つまり、山間部など交通量が比較的に少ないところでは、車道の幅が7mで歩道も付いた2車線道路の整備を行うという国が定めた全国一律の基準ではなくて、大型車と普通車が無理なく対向できる幅5mの道路を整備する「1.5車線の道路整備」という新たな基準を導入することにより、橋やトンネルをつくったり、山を削るといった工事の規模が小さくて済むため、道路の完成が大幅に早くなるのももちろんのこと、工事費が安くなる、あるいは自然環境への影響が小さくなるという効果が生れます。

紀州流の道路整備。ここである「紀州流」とは、簡単に言うと「県内の各地域が本当に必要としている規模の道路をより早く、より安く整備する方法」ということです。

紀州流の道路整備で 事業のスピードアップ&コストダウン

紀州流道路整備のメリット

県が管理する国道・県道のうち未改良の道路延長は1,426kmで、現時点ではそのうちの775km(約54%)は1.5車線の整備で対応できるものと考えています。試算では、1km当たりの事業単価が2車線改良では21億円に対し1.5車線の改良では5.2億円と、約4分の1の経費で済むうえ、整備期間もすべて2車線改良で進める場合は約89年かかるのに対し、1.5車線の改良をとり入れた場合は約53年と、約36年も短縮することができます。

	すべて従来通りの2車線改良		1.5車線の改良の導入（併用）
未改良区間	2車線改良 1,426km		1.5車線の改良 775km 2車線改良 651km
単価	21億円/km	コスト削減	5.2億円/km 21億円/km
整備期間	約89年	早期整備	約53年

※「和歌山の公共事業基準づくり研究会」による試算

“県政の今”をお伝えします

見 なきや、聴 かなきや、読 まなきや、損！ 損！

福祉・保健や防災対策をはじめ、産業や文化の振興、道路や下水道等の社会基盤整備など、県が行う様々な仕事は、すべて県民の皆さんや事業所等から納めていただいた税金によって進めています。このため、県には当然、県がなんの目的でどのような事業を行っているのか、あるいはその成果等について、広く皆さんにお知らせする責任があります。

その責任を果たす手段の一つが、県が制作する広報番組であり広報紙等です。そこには、“県政の今”を知っていただく情報がいっぱい詰まっています。ぜひ見て、聴いて、読んでいただいて、県政の動きを知り、さらには和歌山の魅力を発見してください。

県政の動きを電波にのせてご紹介

県が重点を置いている施策の内容や事業の成果、あるいは県内各地のユニークな取り組みや知られざる歴史・文化等について、関係者の声も交えながら分かりやすくご紹介します。

テレビ(テレビ和歌山) きのくに21

毎週日曜日9:30及び
22:00(再放送)から放送

最近番組で取り上げた内容

空飛ぶ救急室「ドクターヘリ」発進！
世界へ売り出す「体験観光」
「わかやま子育てスタイル」のすすめ
ようこそ、Jリーグサッカー
盲導犬と暮らせる街へ



松田キャスター

中西レポーター

松田青華キャスターから一言

県が制作する番組だからお堅いように思われるかもしれませんが、私たちスタッフは、県政や地域のことについて、「ここがおもしろい」とか、「ここが知りたいな」という視聴者の皆さんの目線・感覚でとらえて、お伝えすることを心がけています。ですから、ハガキなどで反響をいただくと、とても参考になるし、うれしいですね。老若男女を問わず、楽しみながら理解してもらえる番組になるようスタッフ一同がんばっていますので、ぜひご覧ください。



毎月第1日曜日は「木村良樹知事のサンデートーク」
知事みずから県政を熱く語ります

県政フラッシュ

毎週金曜日18:00からのニュース番組内
○1週間の出来事をまとめて紹介

県民チャンネル

毎週月～金曜日20:55から放送(火曜日のみ21:54から)
○催しや募集等のお知らせ

ラジオ(和歌山放送) 県民マイク

毎週土曜日14:30から放送

最近番組で取り上げた内容

シリーズ もっと知って！県庁
早わかり市町村合併
きのくに森の名人
食べるクスリ、健やかメニュー
おしえて！自然博物館のウラオモテ



中村アナウンサー

赤井アナウンサー

アナウンサーの中村富子さん、赤井由賀里さんから一言

音だけだからこそ、逆に想像力をかきたててくれるのがラジオの魅力です。インタビューでは、相手がかしこまらずにリラックスして、本音で話してもらえるように努めています。現場に行き、そうしたお話を直接聞くことで私たちも感動できるし、その感動がラジオを聴いている人にも伝わると思うんです。この番組を糸口に、いろんなことに興味を持ってもらって、県政のこと、和歌山の良さをもっともっと知ってほしいですね。

県庁だより

毎日11:40及び18:00(再放送)から放送 ○催しや募集等のお知らせ

「県民の友」はご家族みなでお読みください

☆県民の友は、最初に手に取った方だけでなく、ご家族皆さんで読んでください。中学生くらいなら十分理解してもらえるやさしい文章表現にしています。

☆県民の友は、市町村や関係者のご協力のもと、毎月初旬には各家庭へお配りしています。そのため、お知らせ面(主に6～7面)では、原則として発行月の後半から翌月前半に開催される、あるいは締切日が設定されている催しや募集等を掲載しています。

☆視覚障害者向けの力セットテープ、点字版も製作していますので、送付を希望される方は県庁広報室へお申し込みください。

ウィング
広報誌「W-ing」……県の施策等を写真中心の構成で分かりやすく紹介(年3回発行)。県関係機関、市町村役場、金融機関、病院・診療所、理・美容院等の待合い室などに配置するとともに、県庁広報室、各振興局県民行政部総務課で配布しています(郵送希望の方は200円切手(1冊の場合)を同封のうえ県庁広報室へ)



「出張！県政おはなし講座」を始めました



今年1月から、県職員が直接県民の皆さんのところへ出向いて説明をさせていただく「出張！県政おはなし講座」を始めました。医療・福祉、環境、防災、産業など暮らしに密着

した分野や県が重点的に取り組んでいる施策を中心にあらかじめ設定した158のテーマから、興味のあるテーマを選んでお申し込みください。158のテーマとその担当課は、県ホームページでもご覧いただけます。

問い合わせ 県庁政策審議室 ☎073 (441) 2075

これ以外にも、県政全般を紹介するものとして、たとえばインターネットのホームページがあります。ホームページについては、より多くの方々に、より分かりやすくご覧いただけるよう改善していく予定です。

県では、今後とも様々な情報を積極的に発信し、県民の皆さんのご理解とご協力をいただきながら仕事を進めていきます。

問い合わせ 県庁広報室 ☎073 (441) 2032

めざせ、安全・安心のまちづくり

ストップ!

街頭犯罪!!



県内における刑法犯*は、年々増加の一途をたどりわかつていただけでも平成13年には戦後最悪となる24,273件を記録。昨年は、わずかに減少はしたものの23,638件と5年連続で2万件を突破する事態になっています。

これら刑法犯の中でも、路上強盗やひったくり、車上ねらいなど街頭で発生する犯罪(街頭犯罪)が16,707件と、全体の70%以上を占め、内容的にも悪質化、凶悪化してきています。

県警察では、県民の身近なところで発生しているこの街頭犯罪を抑止するため、昨年10月、警察本部に「街頭犯罪総合対策本部」を設け、「街頭犯罪総合対策室」などを設置するとともに、各警察署にも対策本部を設置し、一層の取り締まり強化を図っています。

*刑法で処罰の対象となる犯罪

県警察では、街頭で発生する14の罪種を街頭犯罪として指定し、重点的に取り締まりを行っています。

路上強盗、暴行、傷害、恐喝、自動車盗、オートバイ盗、自転車盗、車上ねらい、自動販売機荒らし、ひったくり、部品盗、強制わいせつ、器物損壊、占有離脱物横領

県内の街頭犯罪発生の特徴

地 域	和歌山市内及び岩出、海南警察署管内	全体の	63 %
時 間 帯	22:00～翌6:00までの間	//	53 %
発生場所	駐車場、駐輪場	//	35.7%
検挙人員	検挙人員のうち少年(18才未満)の検挙率	//	61.7%
多発罪種	車上ねらい	//	21.5%
	自転車盗	//	20.9%
	器物損壊	//	18.8%
	オートバイ盗	//	15.9%

街頭犯罪が発生しにくい環境をつくるために

県警察では、こうした犯罪が起こらない、起こさない安全で安心なまちづくりを進めるため、犯罪が多発する深夜の時間帯や犯罪が集中する地域での取り締まりを強化しています。また非行少年及び暴走族対策の強化などについても、県内の各警察署の活動に加えて警察本部機動捜査隊を活用するなど、県内の警察機関が一丸となって取り締まりを強化しています。

街頭犯罪が発生しにくい環境をつくるためには、警察の取り締まりだけではなく、防犯灯や街路灯の整備、店頭のショーウィンドウや家の玄関灯の点灯など行政や地域住民との連携による防犯活動が不可欠ですが、もっと大事なものは、皆さん一人ひとりが防犯意識を高めることです。一人ひとりの意識は、地域の防犯活動の原動力になります。県民みんなで犯罪のない和歌山を築きましょう。

自分でできる防犯対策

ひったくり対策

- ・明るくて人通りの多い道路や車道・歩道の区別のある道路を選んで通行する
- ・バッグは、車道と反対側に持つか、たすき掛け又は抱えるようにする
- ・自転車の場合は、ひったくり防止ネットやカバー(雑誌等でも代用可)などを効果的に活用する

自動車盗・車上ねらい対策

- ・車両を離れる時は、短時間でも必ずキーを抜く
- ・ドアロックは窓を完全に閉めて確実に
- ・車内に貴重品や現金、バッグ類は置かない
- ・スペアキーを車両の内外に隠し保管しない
- ・路上駐車はやめて、明るく監視の行き届いた駐車場に駐車する
- ・自動警報装置や盗難防止装置などを装着する

オートバイ盗・自転車盗対策

- ・必ずハンドルロックを掛け、チェーン錠やワイヤー錠などで2重ロックをする(オートバイ)
- ・必ず施錠し、チェーン錠やワイヤー錠などで2重ロックをする(自転車)
- ・路上駐車はやめて、明るく監視の行き届いた駐輪場に駐車する(共通)

「どんなに小さなことでも、私たちに相談してください」



街頭犯罪発生件数が県内でもっとも多く、県内一の人員体制を敷いているJR和歌山駅前交番を訪問し、日頃の業務などについて聞きました。

4人の警察官(12人が24時間交代)と相談員が勤務するこの交番は、和歌山駅を中心に西側の半径約500mほどに位置する美園町や田中町、友田町、吉田地区など約4,000の個人宅や事業所などを管轄しています。

昼間は駅前という場所柄、地理案内や紛失・拾得届けなどの対応に追われながら、警らをはじめ、各世帯を訪問する巡回連絡や交差点などでの立番などを行っています。夜になれば、ひったくりや頻発する傷害、暴行事件への対応などその業務内容は一変するそうです。

「街頭犯罪で特に多いのが、自転車やオートバイの盗難、車上ねらい、自動販売機荒らしのほか、ケンカなどの粗暴犯です。この交番では、和歌山駅周辺や新内などの地域を特に犯罪発生多発地帯として、警らはもちろんミニ検問を実施するなど、重点的に取り締まりを行うホットスポット対策に取り組み、犯罪の減少などに効果を上げています」と話す松上賢志巡査部長。

その横で、「暗い話ばかりでなく、高校の女生徒がよく花を持ってきてくれたり、先日などは、四国から来られた方が、道案内をしたことへの礼状を郵送してくれたりと、心が和まされる話も多いですよ。ただ夜になると、お酒に酔った方が女性警察官に絡んでくるといったことが結構あります。誰でも気軽に入ってきて欲しいんですが、こういった人はちょっと困ります」

「どんな小さなことでも、気がついたことは何でも気軽に相談してください。警察官はよく近寄りたがいイメージがあるといわれますが、やさしい人ばかりですので、気軽に入ってきてください」と石井健介巡査と中村多恵巡査が笑顔で話してくれました。



携帯電話を拾得したという女性二人に、長谷川光輝相談員が親切に対応

世界と和歌山を結ぶ玄関口 関西国際空港

～進む2期空港島建設～



平成6年9月に開港した関西国際空港は、関西、西日本の経済・文化の発展はもちろんのこと、本県への海外観光客の増加や本県における海外渡航者の増加など、本県の国際交流や国際観光の振興にとって大変重要な役割を担ってきています。

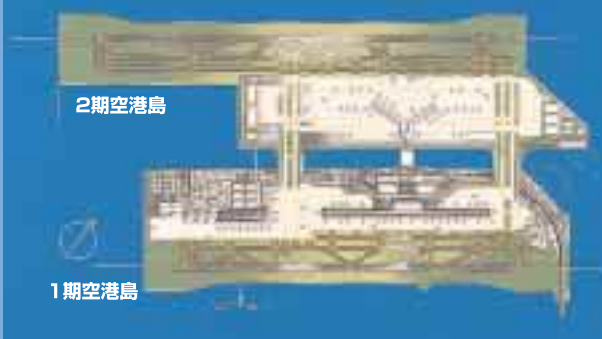
関西国際空港の年間処理能力にはまだ余裕があるものの、離発着が集中する昼間に、処理能力が限界に近づいている時間帯があります。

こうした状況を回避することはもとより、1本の滑走路の閉鎖で国際拠点空港そのものが閉鎖されてしまうといった万一の不測の事態に備えるためにも、複数の滑走路を整備しておく必要があり、平成11年から2期空港島の建設工事が進められています。

この2期事業は、2007年の供用開始をめざして、現在の空港島（1期空港島）の沖側に約545haの用地を造成し、4,000mの平行滑走路と関連施設を整備するもので、用地造成工事が進められています。

昨年12月、平成15年度の政府予算においても、引き続き用地造成工事を行うことが決定しました。この関西国際空港の建設については、各方面で様々な論議を呼んでいます。また、海外観光客への接客知識等の修得など、受け入れ体制の整備を図るために、各市町村や宿泊施設、観光施設などの関係者を対象にした観光セミナーを毎年開催しています。

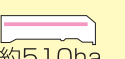
関西国際空港2期計画(案)イメージ図



関西国際空港用地造成(株)資料より

全体構想の概要

現在の空港島の沖合に新たにB、C滑走路2本と関連施設等を整備するものです。2期事業ではこのうちのB滑走路と関連施設の整備を行います。

	現在(第1期)	第2期	全体構想
面積	 約510ha	 約1,055ha	 約1,300ha
処理能力 離発着	約16万回	約23万回	約26～30万回

関西国際空港全体構想促進協議会資料を参考

	A滑走路	3,500m
	B滑走路	4,000m
	C滑走路	3,500m

問い合わせ
県庁関西国際空港対策室 ☎073(441)2420

和歌山観光 人気上昇中！

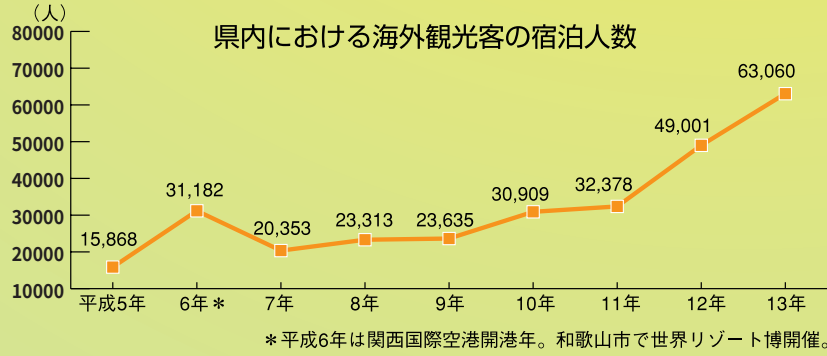
・・・和歌山県の国際観光振興

平成13年に和歌山県を訪れた観光客は3,026万人。そのうち224,000人が海外からの観光客です。この海外観光客が年々増えてきています。中でも宿泊客は前年に比べて28.7%も増え、過去4年間では約2倍、台湾や韓国などアジア諸国に限れば約4.5倍にも増加しています。

関西国際空港の発着利用はもとより、高野・熊野の世界遺産登録に向けた広報活動や大阪市のユニバーサル・スタジオリオ・ジャパンの開園、更にはアジア諸国での温泉ブームなども手伝って、和歌山県への観光が新たなルートとして海外観光客に受け入れられてきているといえます。

県では、こうした機会をとらえ、特に台湾、韓国、香港、中国といった東アジア諸国に焦点を絞り、海外観光展や旅行会社へのセールス、海外のテレビ局や新聞社、旅行会社の県内招致などを積極的に行ってきました。

今後もしも引き続き、和歌山“がアジアだけでなく世界において観光ブランドとして定着するように、高野・熊野の世界遺産登録をも見据え、温泉や歴史・文化、体験型観光など本県がもつ観光資源を生かした様々な海外観光客誘致事業を進めていくことにしています。



	平成12年	平成13年	(単位:人)
県全体の観光客数	29,761,053	30,260,274	101.7%
うち海外観光客	200,044	223,864	111.9%
海外観光客の宿泊	49,001	63,060	128.7%

県観光客動態調査

海外で和歌山をPR

県では、市町村や観光関連事業者と協力して、海外での観光展の実施や海外のテレビ局や新聞社を訪問して、「日本・和歌山県」をPRするとともに、旅行会社を訪問して、和歌山への旅行商品の企画・販売を提案するなど積極的に誘致活動を行っています。

観光展等の開催(平成14年)

韓国	ソウル国際観光展 日韓交流祭観光展	ソウル 光州	6月 10月	観光展、マスコミ・旅行会社への観光PR 観光展、観光説明会、旅行会社への観光PR
台湾	大葉高島屋 文化・観光・都市 国際シンポジウム	台北 台北	11月 11月	観光展、マスコミ・旅行会社への観光PR 県観光局長が講演
香港	香港国際旅遊交易会	香港	5月	観光展、マスコミ・旅行会社への観光PR
中国	県文化観光交流団 中国国際旅遊交易会	山東省済南 上海	9月 11月	マスコミ・旅行会社対象の観光説明会 観光展、マスコミ・旅行会社への観光PR

関西国際空港利用促進活動(平成14年)

台湾	政府機関、航空会社、交流機関など	11月	関西国際空港と和歌山県をPR
デンマーク	政府機関、旅行会社、サッカー協会など	11月	



木村知事がデンマーク政府に
関西国際空港と和歌山県をPR



台湾での観光展

海外のマスコミ、旅行会社等が続々と来県

海外での積極的なPR活動の成果も相まって、昨年、海外のテレビ局や新聞社、旅行会社が続々と来県。県内各地で取材や視察を行い、各国でテレビや雑誌、新聞紙などで紹介されたほか、旅行商品の企画などにも反映されました。



韓国テレビ局取材

海外のテレビ局、新聞社、旅行会社の来県状況(平成14年)

テレビ局	5月	韓国	MBCテレビ	15分番組3本
	6月	台湾	公共電視	120分番組
	8月	韓国	メディアレクス	60分番組
	9月	韓国	SBSテレビ	60分番組
	10月	韓国	SBSテレビ	10分番組10本、60分番組2本
新聞社、雑誌社等	1月	フランス	旅行雑誌「GRANDS REPORTAGES」	
	7月	香港	週刊誌「東周刊」	
	10月	香港	週刊誌「TVB WEEKLY」	
	10月	イタリア	週刊誌「SOPRATTUTTO」	
	11月	台湾	旅行雑誌「BLANCA」ほか新聞、雑誌9社	
旅行会社	12月	台湾	旅行雑誌「MOOK」	
		台湾29社 韓国24社 香港、イギリス、オーストラリア、フランス各1社		

海外への情報発信と受け入れ体制の整備

海外観光客の更なる誘致を図るため、4カ国語対応の観光パンフレットの制作や観光情報のホームページを3カ国語対応にしているほか、海外の旅行会社向けに、観光情報誌はもちろん、季節ごとにモデルコースを設定・翻訳した資料を定期的に送付しています。

また、海外観光客への接客知識等の修得など、受け入れ体制の整備を図るために、各市町村や宿泊施設、観光施設などの関係者を対象にした観光セミナーを毎年開催しています。

さらに海外観光客への案内サービスの充実を図るため、和歌山県、和歌山市を含む関西の2府7県7市が共同で関西国際空港1階の国際線到着ロビーにおいて、観光案内所の運営を行っています。



関西観光情報センター(関西国際空港内)

日、英、中、韓、フランス、スペインの6カ国語対応で観光案内をしてあげています。「最近では、特に温泉や和歌山ラーメンなどアジアの人からの和歌山の問い合わせが増えています」と窓口の王さんと中井さん。



観光セミナー



海外向け観光パンフレット



海外で紹介された和歌山の
記事(新聞、雑誌等)

海外で売り出されている
和歌山観光商品パンフレット

問い合わせ 県庁観光交流課 ☎073(441)2785

時…期日・時間 場…場所・会場 定…定員
 対…対象・資格 費…費用 申…申込・応募方法
 問…問い合わせ 抽…希望者多数の場合抽選

和歌山県のホームページは <http://www.wakayama.go.jp/>
 県庁・県教育委員会への郵便は 〒640-8585 (県庁専用郵便番号、住所記入不要) ○○○課あて
 電話は ☎073(432)4111

おしらせ

募集

休日の骨髄バンク登録会

登録希望者への説明会と登録のための採血等を実施

時 3月16日(日) 10:00～15:00

場 湯浅保健所(湯浅町)

対 20～50歳の健康な方

申・問 電話で3月14日までに会場☎0737(64)1291

魚にエサをやろう①

時 4月29日(祝) 14:00～16:30

場 県立自然博物館(海南市)

定 20人※小学4年生以下は保護者の同伴が必要 抽

費 入館料+103円(傷害保険料)

申 往復ハガキ又はEメールに参加希望者全員(保護者含む)の住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、4月15日までに会場「魚にエサをやろう①」係
 〒642-0001海南市船尾370-1
 Eメール esa@shizenhaku.wakayama-c.ed.jp

問 会場☎073(483)1777

ライト兄弟初飛行100周年記念
南紀白浜空港こども航空教室

飛行機の歴史・科学の講習、セスナ機の体験飛行

時 3月25日(火) 13:00～

場 南紀白浜空港ビル(白浜町)

対 御坊市、日高郡、田辺市、西牟婁郡、新宮市、東牟婁郡に在住の小学4～6年生 30人 抽

申 往復ハガキに住所、氏名、小学校名、学年、保護者の氏名、電話番号を記入し、3月17日までに県庁振興課

問 県庁振興課

犬のしつけ方教室

時・場

①新庄総合公園(田辺市)

3月16日(日)

12:30と14:30の2回実施

②県動物愛護センター(野上町)

講義 3月17日(月) 14:00～

実技 3月24日(月) 午後

※実技のみの受講は不可

定 各24組(先着順)

申 ①電話で2月28日～3月14日に県動物愛護センター☎073(489)

6500又は田辺保健所☎0739(26)7934 ②電話で3月10～17日に県動物愛護センター☎073(489)6500

問 各申込先

ふれ愛紀州路

キャンペーンスタッフ

5月1日から1年間、県内外でのイベント等で和歌山県の観光PRをしていただきます

対・定 県内在住又は県出身の18歳以上(平成15年3月31日現在)の方で、協調性に富み、明朗で健康な方 4人 ※性別不問

申 履歴書を4月10日までに(社)県観光連盟「キャンペーンスタッフ」係(県庁観光振興課内)へ郵送又は持参

面接審査 4月13日(日)・プラザホープ(和歌山市)

問 申込先☎073(422)4631

海外でのボランティア体験報告会

JICA(国際協力事業団)派遣の青年海外協力隊、シニア海外ボランティアの帰国隊員による任地

での生活や活動等の体験報告会

時 3月15日(土) 13:30～15:30

場 和歌山ビッグ愛(和歌山市)

定 20人(先着順)

申 ハガキ、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を記入し、(財)県国際交流協会内JICA体験報告会係〒640-8319和歌山市手平2-1-2和歌山ビッグ愛8階
 FAX073(435)5243
 Eメール Yoshino.Eri@jica.go.jp
 問 申込先☎073(435)5240

米国フロリダ州へ派遣する芸術家

サウス・フロリダ・アートセンターでの創作活動や現地芸術家等との交流、学校訪問等

時 5月又は6月から約2カ月間

対 県内在住の健康な方で、絵画・彫刻・工芸等ギャラリースペースを利用して芸術活動を行える方(英語能力は不問) 1人

待遇(予定) 航空運賃及び滞在費の一部(約3,000ドル)を支給

申 履歴書、芸術分野とこれまでの活動履歴、志望理由、活動計

画書(形式自由、A4判1枚程度)を3月20日までに県庁文化国際課※書類選考合格者には面接等の日時を連絡

問 県庁文化国際課

内閣府主催青年国際交流事業

平成15年度実施の「国際青年育成交流」「日中・日韓青年親善交流」「世界青年の船」「東南アジア青年の船」の参加青年を募集

対 18～30歳の日本国籍を有する方

申 所定の申込書で3月31日までに県庁青少年課、各振興局県民行政部総務課

※4月13日に和歌山市で、5月中に東京で選考試験あり

※詳細は申込先にお問い合わせください

ごあんない

道の駅・JR駅 吉野熊野食フェア
 吉野熊野地域の食材を満載した創作弁当の販売と地域食のPRイベント

時 3月21日(祝)～30日(日)

場 吉野熊野地域の主な「道の駅」及び「JR駅」

問 吉野熊野地域振興協議会
 ☎0735(21)9649

特別永住者の元軍人軍属等の皆さんへの弔慰金・見舞金の支給

対 昭和12年7月7日以後の公務傷病により、①昭和16年12月8日以降死亡された方の遺族
 ②重度の障害の状態にある方
 ③重度の障害の状態にあった方の遺族

支給内容 ①又は③に該当する方は弔慰金260万円、②に該当する方は見舞金等400万円

申 平成16年3月31日までに各市町村役場 援護担当課

問 申込先又は県庁社会福祉課、総務省弔慰金等支給業務室
 ☎03(3539)7830・7831

遊漁船業(釣船、磯・瀬渡し等)を営む(営む予定の)皆さんへ

4月1日から制度が変わります
 ○遊漁船業を営むためには、県に遊漁船業者の登録をする必要があり、既に届出を済ませた人でも登録の申請をしなければなりません

○業務主任者選任や業務規定の

届出、一定基準以上の損害賠償保険への加入など、新たな義務が数多く課され、違反者に対する罰則も大幅に強化されます
 ※県ホームページでも法改正のポイントを掲載

問 県庁水産課、各振興局農林水産普及課

阪神・淡路大震災で被災された方へ

被災者の生活再建を支援する「被災者自立支援金」の支給対象

として、住家が全壊等した世帯の被災時世帯主であった方を含む平成12年4月28日時点の世帯が追加されています。

申請期間は、平成15年3月31日までです。

問 兵庫県内の市町の担当課及び兵庫県生活復興課

大阪府大阪市・豊中市・吹田市・池田市・箕面市の担当課及び大阪府防災室危機管理課

試験

和歌山県福祉事業団看護師採用

時 4月13日(日)

場 南紀福祉センター(上富田町)

対・定 有資格者 3人程度

勤務施設 南紀福祉センター他

申 同事業団で配布する願書を4月4日までに南紀福祉センター療育総務課〒649-2102上富田町岩田1776-1に持参又は郵送
 問 3月31日までは同事業団事務局
 ☎073(435)5234、4月1日以降は申込先☎0739(47)2175

県職員採用試験総合案内の配布

平成15年度の試験日程や受験資格等を掲載しています

配布場所 県人事委員会事務局、各振興局県民行政部総務課、各警察署等

問 県人事委員会事務局

☎073(441)3763

人権啓発ビデオができました!

無料で貸し出ししています

「一人ひとりの心は今!」差別のない街づくりに頑張る若者の姿を描く感動のドラマ



問い合わせ

県人権啓発センター

☎073(435)5420



精神障害者への偏見をなくそう

私たちは、日々変化する社会の中で、様々なストレスを感じながら暮らしています。近年、このストレスによって気持ちがうまくコントロールできない、うつ病や神経症といった「こころの病」にかかる人が増えています。

精神科病院の入院患者で最も多い統合失調症(平成14年に精神分裂病から病名変更)は、100人から120人に1人はかかっている、誰がかかっても不思議ではない病気となっています。しかし、皆さんは自分がそういった病気にかかった時、迷わず精神科や神経科を受診することができるでしょうか? もし、受診をためらうのであれば、それはどうしてでしょう?

時々、精神科に受診歴のある人の犯罪がマスコミ等にぎわせます。こうした事件が発生するたびに皆さんは「精神障害者は恐い、危険だ」などと思われているかもしれません? 警察庁がまとめた犯罪白書によれば、平成13年に全国で検挙された刑法犯のうち、精神障害

者やその疑いのある人は2,081人で、全体の0.6%となっています。一方、厚生労働省が発表した全国精神障害者数は約204万人で、これは総人口の約1.6%にあたります。つまり、精神障害者が犯罪を起こす比率は、それ以外の人の3分の1程度というのが現実なのです。

それなのに、どうして危険なイメージがつきまとうのでしょうか。その一つにこの病気や精神障害者について「知らない」ということが大きく影響しているのではないのでしょうか? 精神疾患は非常に不快な症状により患者さんは苦しまますが、薬を飲むことで必ず軽快します。周囲の人の支援を受けながら、地域で生活している人がたくさんいます。もし、皆さんの身近に精神障害者の方がいらっしゃるならば、「偏見」という心の壁をとり払って、接してみてください。きっと皆さんがこれまで精神障害者に対して持っていたイメージが大きく変わることでしょう。



問い合わせ 県庁健康対策課

3月	1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木	7 金	8 土	9 日	10 月	11 火	12 水	13 木	14 金	15 土	16 日	17 月	18 火	19 水	20 木	21 金	22 土	23 日	24 月	25 火	26 水	27 木	28 金	29 土	30 日	31 月
4月	1 火	2 水	3 木	4 金	5 土	6 日	7 月	8 火	9 水	10 木	11 金	12 土	13 日	14 月	15 火	16 水	17 木	18 金	19 土	20 日	21 月	22 火	23 水	24 木	25 金	26 土	27 日	28 月	29 火	30 水	

平成14年度 和歌山県名匠表彰

伝統ある貴重な工芸品又は生活用品の製作等の技能を持ち、地域社会における技術文化の向上発展に功績のあった次の方々を表彰しました。

問 県庁文化国際課



玉井又次 さん

紀州備長炭製炭士(日置川町)

熟練の製炭技術を有し、後継者の育成や体験型観光としての炭焼き指導など紀州備長炭の普及に尽力している



仲 完 さん

船大工(那智勝浦町)

木造船の建造・修理の道一筋に打ちこむとともに、長年培った技術を生かして地元熊野地域の神事など諸行事を支えている

きのくに芸術新人賞受賞記念発表会

受賞者 山本音也さん(作家)の記念講演

守安 功さん(アイルランド音楽)の記念演奏

田中靖人さん(サクソフォン奏者)の記念演奏

時 3月17日(月) 15:00~17:40

場 県民文化会館(和歌山市)

申 往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、3月13日までに県庁文化国際課

入場には整理券が必要です

問 県庁文化国際課

きのくに技能奨励賞 受賞記念作品展

受賞者 池ノ上曙山さん(根来塗)

櫻井榮子さん(民芸盆栽)

中野公恵さん(香づくり)

時 3月14日(金)~23日(日)

場 県民文化会館(和歌山市)

確定申告はもうお済みですか

所得税の申告と納税は3月17日(月)までです。個人事業者の消費税、地方消費税の申告と納税は3月31日(月)までです。申告と納税は必ず期限内に済ませましょう。詳しくは各税務署へお問い合わせください。

県税の滞納は許されません=滞納整理強化月間=

県では、自主財源の確保と税負担の公平性を図るため、3月を「滞納整理強化月間」とし、滞納ゼロをめざして積極的な取り組みを行っています。

度重なる催告にもかかわらず納税の意思が見られない方に対しては財産調査を行い、法の規定に基づき差し押さえを実施します。まだ納付されていない方は、至急各振興局または金融機関で納付してください。何らかの事情で納付できない方は、放置することなく、各振興局税務課(海草は税務部)にご相談ください。

ご利用ください 和歌山県シニアマイスター

県では、これまで培った知識や技能を他の人に伝えようという意欲のある高齢者をシニアマイスターとして認定しました。

今回認定したのは66名の方々。着物の着付けや園芸、写真、押し花、折り紙、陶芸といった「趣味・教養」のほか、民話、紙芝居などの「伝統・伝承」、語り部などの「歴史・民俗」、「農林漁業」、「パソコン・情報通信」、「スポーツ」など、分野は多岐にわたっています。

シニアマイスターに教えてほしい、学びたいというグループの方は、どうぞ気軽にお問い合わせください。

問 県庁長寿社会推進課



県男女共生社会推進センター

りいぶる

“りいぶる”シアター

映画「阿弥陀堂だより(小泉堯史監督)」の鑑賞

時 3月19日(水) 18:45~21:00

場 和歌山ビッグ愛(和歌山市)

定 100人(先着順)

申 電話、FAX、Eメールで、住所、氏名、電話番号をりいぶる「りいぶるシアター」係
※一時保育あり(事前申込必要)

女性のための安全講座

自分自身を守るための実践講座

時 3月29日(土) 13:30~15:30

場 りいぶる

対・定 女性30人(先着順)

申 電話、FAX、Eメールで、住所、氏名、電話番号をりいぶる「安全講座」係
※一時保育あり(事前申込必要)

問 県男女共生社会推進センターりいぶる

〒640-8319和歌山市手平2-1-2

和歌山ビッグ愛9階

☎073(435)5245 FAX073(435)5247

Eメール e0315012@office.wakayama.go.jp

身体障害者補助犬へ ご理解と ご協力を

○身体障害者補助犬(以下、補助犬)とは、盲導犬、介助犬、聴導犬をいいます

○法律により昨年10月から、公共施設及び公共交通機関では、補助犬の同伴を拒んではならないこととなりました

○法律により今年10月1日から、飲食店、宿泊施設、デパート、商店など不特定多数の人が利用する施設においても、補助犬の同伴を拒むことができなくなります

問 県庁障害福祉課



おいでよ! 交通公園へ

県立和歌山交通公園は、遊具や子ども用自転車、ゴーカート(有料)などを備え、遊びながら交通安全を学べる楽しい施設です。団体の場合は事前申込により、交通安全啓発映画も鑑賞いただけます。

ぜひご家族で、グループでお越しください。

交通 南海貴志川線「交通センター前」駅下車すぐ

休園日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)

問 同公園☎073(472)7690

第41回 和歌山県スポーツ賞

本県のスポーツ振興及び競技力の向上に貢献したことにより、167人の個人と153の団体を表彰(3月14日予定)。特に功績のあった「スポーツ功労賞」と「スポーツ優秀指導者賞」を受賞されるのは次の皆さんです。

問 県教育委員会スポーツ健康課

スポーツ功労賞



伏原 淳良さん

スポーツ少年団活動を通じた少年少女の健全育成等



山路 周三さん

空手道競技の普及・発展と競技力の向上等



高木 稠さん

本県国体選手の体力向上のサポート等



道本 健一さん

卓球競技の普及・振興と青少年の健全育成等



藤田 義雄さん

高等学校における陸上競技の競技力向上等

スポーツ優秀指導者賞

国体や各種全国大会の監督等として、本県の競技力向上に尽力

橋本 剛 さん(相撲)

喜多 真也 さん
(ボウリング)

出来 可也 さん
(ライフル射撃)

玉山 晋一 さん(柔道)

「和歌山県保健医療計画」改定案に対する 意見募集します

改定案の閲覧場所 県庁医務課、各振興局健康福祉部、各市町村役場、県ホームページ

意見提出方法 下記のいずれかの方法で、お住まいの市町村名、年齢を記入し、3月20日までに県庁医務課

①郵送 〒640-8585(住所記載不要)

②FAX 073(424)0425

③Eメール e0501002@office.wakayama.go.jp

問 県庁医務課

悪質な貸金業者にご注意!

折込チラシなどを見て融資を申し込んだところ、法外な高金利を要求されたり、厳しい取り立てにあうなどの被害が多発しています。

借り入れの際には、登録されている貸金業者であることを県又は財務局で確認するとともに、金利や返済方法などの融資条件をきちんと説明できる業者を慎重に選びましょう。契約書は、トラブル時の証拠となります。内容を確認・納得してから署名・捺印し、必ず受け取るようにしましょう。
※県ホームページに関連情報を掲載しています

問 県庁商工金融課

消火器の訪問点検にご注意!

消火器の不適正な点検や高額請求の被害が多発しています。悪質業者は事前に電話連絡をしたうえで訪問してくるなど、いかにも点検の契約業者であるかのように装っています。申込や契約の際には内容をよく確認しましょう。業者が居直ったたりした場合は、警察署又は消防署に通報してください。

問 県庁消防防災課

ご存知ですか? 「自動車フロン券」

オゾン層の保護と地球温暖化防止のため、昨年10月から、カーエアコン付きの車を廃棄処分する際に、その所有者が「自動車フロン券」を購入することによりフロン回収等の費用を負担することとなりました。「自動車フロン券」は全国の郵便局またはコンビニエンスストアで1台分当たり2,580円で購入し、廃棄処分時に車といっしょに引取業者へお渡しください。

問 県庁環境管理課、各振興局衛生環境課

催し

県立近代美術館 ☎073(436)8690

■美術百科「この人のこの一点」の巻 4月6日(日)まで

県立博物館 ☎073(436)8670

■「きのくにの仏像」展 3月1日(土)～4月20日(日)

県植物公園緑花センター ☎0736(62)4029

■楽しい盆栽の作り方※ 3月16日(日)

■野生ラン展 3月21日(祝)～23日(日)

※は事前申込必要

和歌山県公館 一般開放

日 時 3月16日(日)・4月13日(日) 10:00～16:00

交 通 バス停「不老橋」下車 ※駐車場はありません。

問合せ 県庁管財課☎073(441)2214



2002FIFAワールドカップ
デンマーク和歌山キャンプ記念碑建立
(県営紀三井寺公園)

わがやま..
北南NEWS

県立五稜病院改め

「県立こころの医療センター」4月に誕生

県立五稜病院は、平成11年度から進めてきた建て替え整備の完了に伴って病院名を変更し、4月から「県立こころの医療センター」としてスタートします。

新病院は、県内の精神医療の中核施設として、精神科病床250床、老人性痴呆疾患治療病床50床を有し、明るい雰囲気の中で、質の高い医療を提供することはもちろんのこと、患者の社会復帰を支援するため、作業療法や生活技能訓練、デイケア、訪問看護等を充実させます。

また、地域の老人性痴呆疾患患者の保健医療・福祉サービスの向上を図るため、「老人性痴呆疾患センター」を併設しています。

問い合わせ：同病院☎0737(52)3221

kibicho
吉備町

お気軽にどうぞ

交通事故相談 ☎073(441)2359

【常設相談】月～金曜日(東牟婁振興局☎0735(22)8551

水曜日を除く) 場所/県庁交通事故相談所、東牟婁振興局

【弁護士による相談】●県庁交通事故相談所 3月17日(月)、

4月7日(月) 受付/13:00～14:00 ●東牟婁振興局

3月28日(金)、4月4日(金) 受付/正午まで(電話予約必要)

【巡回相談】●伊都振興局 3月26日(水)

受付/11:00～15:00

県民相談 ☎073(441)2356

【常設相談】月～金曜日 場所/県庁県民相談室

【弁護士による相談】県庁県民相談室 ※先着各16人

●3月28日(金)<☎予約3/19～> ●4月8日(火)<☎予約

3/31～> ●4月18日(金)<☎予約4/9～>

【移動相談】●4月10日(木) 高野口町・名古屋会館<☎予約

3/27～伊都振興局0736(33)4900> ●4月22日(火)

南部町役場<☎予約4/8～日高振興局0738(24)2936>

※各先着10人(予約開始日に注意)

高齢者相談 ☎073(435)5212

【常設相談】月～金曜日

【専門相談】医療、リハビリ、保険・年金、税金、栄養、

住宅、法律、健康 ※日時はお問い合わせください

【弁護士による相談】3月20日(木)(電話予約必要)

場所/県高齢者総合相談センター(和歌山ビッグ愛7階)

県障害者権利擁護相談室「ハートフル110番」

場所/県子ども・障害者相談センター(和歌山市)

【一般相談】月～金曜日 10:00～16:00(祝日を除く)

☎073(448)2552 FAX073(448)2553

【弁護士相談】毎月第3水曜日 13:30～15:30 ※要予約

「病気と人権」パネル展 in 田辺

日 時 3月25日(火)～30日(日) 9:00～17:00

場 所 田辺市民総合センター

問合せ 県庁健康対策課☎073(441)2643

名古屋グランパスエイトが
和歌山でキャンプ

Jリーガーがやってきた。

2月6日から17日にかけて、日本プロサッカーリーグJ1所属の名古屋グランパスエイトが和歌山市の県営紀三井寺公園球技場で春季強化キャンプを行いました。

このキャンプは、県からの積極的な要請にチーム側が応えてくれたもので、昨年のデンマークチームのキャンプが好評だったことや球技場のコンディションなどが評価されて実現しました。

日本代表のゴールキーパー楢崎選手など有名選手も参加しているとあって、観客から選手の名前が飛び交うなど、球技場は大いににぎわっていました。

wakayamashi
和歌山市

その一票 郷土の未来に 花咲かす

今年は統一地方選挙の年です。
棄権することなく、みんなそろって投票しましょう。

選挙の種類	告示日	投票日	※今回の選挙から、海草郡選挙区の定数が1となりました
県議会議員	4月4日	4月13日	

選挙の種類	対 象 市 町 村	告 示 日	投 票 日
市 長	新宮市	4月20日	4月27日
市議会議員	和歌山市、海南市、橋本市、新宮市		
町・村長	野上町、美里町、粉河町、高野口町、清水町、龍神村	4月22日	
町・村議会議員	下津町、野上町、貴志川町、高野口町、九度山町、高野町、花園村、湯浅町、清水町、川辺町、龍神村、南部町、白浜町、すさみ町		

※投票所は一部を除き、午前7時から午後8時まで開いています

※投票日当日、投票に行けない見込みの方は、不在者投票を利用しましょう

問い合わせ
最寄りの選挙管理委員会

市町村合併ニュース

問 県庁市町村課合併推進室 ☎073(441)2196

- 川辺町・中津村・美山村合併協議会(任意)が設置されました(11月15日)

- 県は合併重点支援地域に川辺町・中津村・美山村の地域を指定しました(12月2日)

- 那智勝浦町・太地町任意合併協議会が設置されました(1月1日)

- 法律に基づき、新宮市・熊野川町合併協議会が設置されました(1月15日)

- 県は合併重点支援地域に、那智勝浦町・太地町の地域、及び新宮市・熊野川町・北山村の地域を指定しました(1月22日)

県内における取り組み状況(1月末現在)

法定合併協議会

田辺広域合併協議会

平成14年7月23日設置

※田辺市、龍神村、中辺路町、大塔村、上富田町、日置川町、すさみ町、本宮町

橋本市・かつらぎ町・高野口町・九度山町・高野町・花園村合併協議会

平成14年10月4日設置

南部町・南部川村合併協議会

平成14年11月12日設置

新宮市・熊野川町合併協議会

平成15年1月15日設置

任意合併協議会

市町村合併検討協議会

平成14年4月1日設置

※粉河町、那賀町、桃山町、貴志川町

串本町古座町古座川町任意合併協議会

平成14年11月1日設置

川辺町・中津村・美山村合併協議会

平成14年11月15日設置

那智勝浦町・太地町任意合併協議会

平成15年1月1日設置

